

1. 科目名 (単位数)	教師論 (中等) (2 単位)	3. 科目番号	EDTS1102
2. 授業担当教員	北林 敬		
4. 授業形態	講義・グループ討議・ワークシート・レポート・試験	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	国際化・情報化・科学技術の発展・環境問題など変化の激しい今日の社会において、学校教育の場においても様々な課題が生じている。この課題を解決するためには、学校教育の主たる担い手である教員の役割や責任が今まで以上に大きくなっている。これからの教員は、教科に関する知識を単に教授するだけでなく、広い視野に立ち、思いやりのある人間性豊かな子どもを育成することが求められている。本科目では、教職とは何か、これからの教員に求められる資質・能力とは何か、教員の仕事と役割とはどのようなものか、教員の権利や義務 (サービス・研修・身分保障などを含む) は、法律上、どのように規定されているのかなど教職を志す学生があらかじめ教職について知っておく必要がある事項を考察する。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教職観の変遷について理解するとともに、教師に求められる資質・能力について考察することができるようになる。 2. 教員養成の歴史の変遷について理解するとともに、現在の教員養成の現状について考察することができるようになる。 3. 教員の役割と仕事について理解するとともに、現在、教員に期待されている役割について考察することができるようになる。 4. 教員の養成・採用・研修について理解し、教師のライフコースについて考察することができるようになる。 5. 自分の適性を理解し、なりたい教師像について考察することができるようになる。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	予習課題や探求的な課題を積極的に取り組み、主体的、対話型の学習によって理解を確かめると共に問題解決力を培うように努めること。 <ol style="list-style-type: none"> 1. ワークシート (各回の講義内容に沿った課題を提示する。) 2. 課題レポート「教師論を学ぶ意義について述べよ。」(1000字) 3. 期末レポート 		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 秋田喜代美・佐藤学『新しい時代の教職入門 改訂版』有斐閣アルマ、2015。 【参考書】 佐藤晴雄著『教職概論-教職を目指す人のために- (第5次改訂版)』学陽書房、2018。 【教材】 授業内でワークシートを配布する。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 <ol style="list-style-type: none"> 1. 教職観の変遷について理解するとともに教師に求められる資質・能力について考察することができたか。 2. 教員養成の歴史の変遷について理解するとともに教員養成の現状について考察することができたか。 3. 教員の役割と仕事について理解し、教員に期待されている役割について考察することができたか。 4. 教員の養成・採用・研修について理解し、教師のライフコースについて考察することができたか。 5. 自分の適性を理解し、なりたい教師像について考察することができたか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、課題ワークシート、課題レポート、期末試験、期末レポート等を総合して評価する。] <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業への積極的参加 総合点の40% 2. 課題ワークシート・課題レポート 総合点の30% 3. 期末試験または期末レポート 総合点の30% また、本学の規定に定められている3/4以上の出席が成績付与の条件となることとした。		
12. 受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業中は私語を慎み、携帯電話の電源を切って参加すること。 2. グループワークやグループ討議には積極的に参加すること。 3. 授業中に分からなかったことや疑問点は後に残さずに授業後に質問すること。 4. レポートや課題 (ワークシート等) の提出期限を守ること。 5. 正当な理由のない遅刻、早退、欠席はしないこと。 		
13. オフィスアワー	初回講義で連絡する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション - 教師とは何か -	事前学習	教科書のまえがきと目次 (pp. i ~ xv) を読んでおく。
		事後学習	教師論を学ぶ意義について自分なりに考えをまとめておく。
第2回	教師の日常世界へ (第1章)	事前学習	教科書「第1章」(pp. 1~20) を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第3回	授業をつくる (第2章)	事前学習	教科書「第2章」(pp. 21~48) を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	トにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第4回	授業から学ぶ (第3章)	事前学習	教科書「第3章」(pp. 49~70) を読み、分からない部

			分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第5回	カリキュラムをデザインする (第4章)	事前学習	教科書「第4章」(pp.71~84)を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第6回	子どもを育む (第5章)	事前学習	教科書「第5章」(pp.85~106)を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第7回	生涯を教師として生きる (第6章)	事前学習	教科書「第6章」(pp.107~132)を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第8回	同僚とともに学校を創る (第7章)	事前学習	教科書「第7章」(pp.133~152)を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第9回	教職の専門性 (第8章)	事前学習	教科書「第8章」(pp.153~178)を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第10回	時代の中の教師 (第9章)	事前学習	教科書「第9章」(pp.179~200)を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第11回	教師の仕事とジェンダー (第10章)	事前学習	教科書「第10章」(pp.201~226)を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第12回	教育改革と教師の未来 (第11章)	事前学習	教科書「第11章」(pp.227~242)を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第13回	教師研究へのアプローチ (資料編①)	事前学習	教科書「資料 教師研究へのアプローチ」(pp.243~261)を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第14回	教職関連法規 (資料編②) 演習	事前学習	教科書「資料 教職観連法規」(pp.262~276)を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第15回	どのような教師を目指すのか (期末レポートの作成)	事前学習	どのような教師をめざすのか考えをまとめておく。
		事後学習	これまでの15回の授業内容について整理し、演習課題の対策をおこなう。